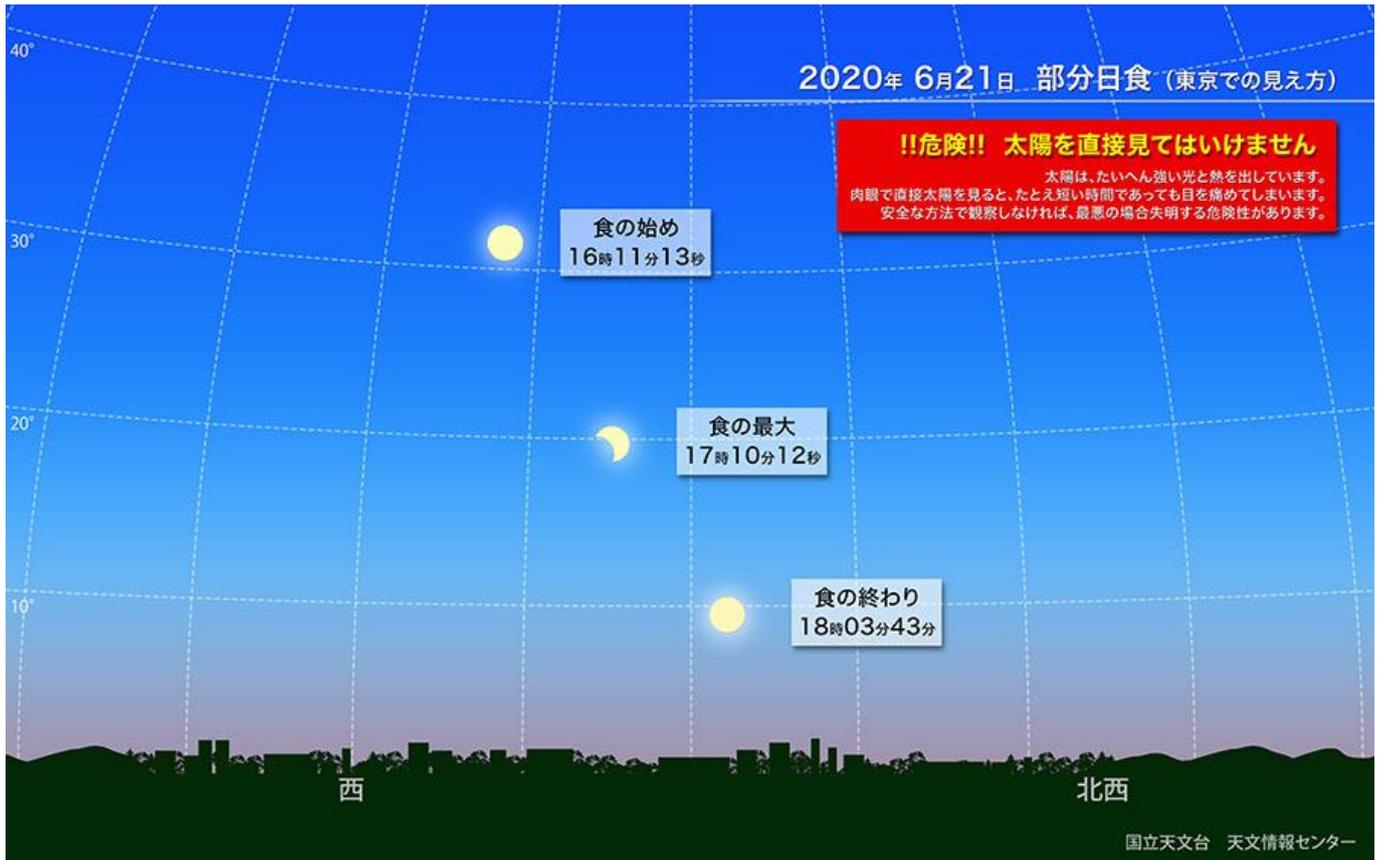


おうちじかん⑨

～部分日食を観測しよう！～

さいとうで～す。令和2年6月21日(日)16:11から、太陽の一部に月が重なることによって起こる「部分日食」があります。晴れていれば、下図のように見えるはずですが、昨年12月26日にも部分日食がありました、残念ながら曇りのため観測はできませんでした。昨年は1月6日にもあり、この日は晴れていた、私はしっかり観測をしました。一応、中学校の理科の教員でしたからね。



- 1 日食の観測は、太陽を見るのですから、もちろん直接見てはいけません。濃い色のサングラスやフィルムなどでもダメです。日食メガネなどがネットで紹介されていますが、身近にあるもので観測することができます。
 - (1) 紙に針や穴開けパンチで穴を開け、その穴を通った太陽の光を壁やスクリーン代わりに別の紙に映します。小さいですが、太陽の一部が欠けた形がよくわかります。
 - (2) 小さな鏡で太陽の光を壁などに反射させれば、太陽の一部が欠けた形で映ります。反射した光が目に入らないように十分注意してください。
- 2 いずれの場合も、今週の晴れた日に練習してみるとやり方がわかります。映るのは欠けていない丸い太陽ですけどね。
- 3 インターネットで「日食観測」と検索すると、国立天文台が方法を教えてくれます。最大食は17:10頃ですから、その前後20分くらいは十分観測できます。

では、梅雨入りしていますが、晴天を祈って……。